

(電気事業法に基づく申請の概要)

1. 申請者及び申請年月日等

申請者：日本原子力発電株式会社 取締役社長 村松 衛

申請年月日等：令和4年 3月 1日 (発室発第173号)

補正年月日等：令和4年11月11日 (発室発第105号)

2. 発電所の名称及び位置

名称：東海第二発電所

位置：茨城県那珂郡東海村大字白方1番の1

3. 発電用原子炉施設の出力及び周波数

出力：1, 100, 000 kW

周波数：50 Hz

4. 申請範囲

計測制御系統設備

7 工学的安全施設起動信号の種類、検出器の種類及び個数、工学的安全施設起動に要する信号の個数及び設定値並びに工学的安全施設起動信号を発信させない条件

7. 3 原子炉建屋ガス処理系

放射線管理設備

1 放射線管理用計測装置に係る次の事項

(1) プロセスモニタリング設備に係る次の事項

ハ 放射性物質により汚染するおそれがある管理区域から環境に放出する排水中又は排気中の放射性物質濃度を計測する装置の名称、検出器の種類、計測範囲、取付箇所及び個数

5. 工事の種類・内容

種類：発電用原子炉の基数の増加の工事以外の変更の工事

内容：計測制御系統設備及び放射線管理設備の改造

6. 申請理由

平成30年10月18日付け原規規発第1810181号にて認可された工事の計画について、以下のとおり変更を行う。

- (1) 計測制御系統設備及び放射線管理設備のうち原子炉建屋換気系（ダクト）放射線モニタ（原子炉建屋放射能高検出器）を移設する。